

X 新幹線鉄道振動の状況

1 新幹線鉄道振動の監視

振動については環境基準が設定されていないため、環境庁長官は運輸大臣に対し、「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」（昭和51年3月12日環大特第32号）により、新幹線鉄道振動の指針値による対策を勧告している。

県内では、県、静岡市、浜松市、富士市が、新幹線鉄道振動に係る指針値の適合状況を確認するために、新幹線鉄道沿線地域において調査を実施している。

令和元年度に実施した調査の状況は、表X-1のとおりである。

表X-1 調査の実施状況

軌道中心からの距離	測定地点数				
	県	静岡市	浜松市	富士市	合計
25 m	7	7	2	1	17
50 m	7	7	—	1	15

2 新幹線鉄道振動の指針値

「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」（昭和51年3月12日環大特第32号）において、新幹線鉄道振動の指針値として70dBが示されている。

3 新幹線鉄道振動の調査結果

令和元年度調査において、軌道から25 m及び50 mの調査では全ての地点で指針値に適合した。

表X-2 新幹線鉄道振動に係る指針値の適合状況

No.	測定地点	地点側の軌道 (上下線別)	指針値 (dB)	軌道から25 m		軌道から50 m	
				評価値 (dB)	適否	評価値 (dB)	適否
1	沼津市東椎路	下	70	64	○	56	○
2	富士市中之郷	上	70	61	○	61	○
3	静岡市駿河区石部	下	70	54	○	47	○
4	静岡市駿河区鎌田	上	70	60	○	53	○
5	静岡市駿河区曲金	下	70	50	○	44	○
6	静岡市清水区長崎南町	上	70	61	○	55	○
7	静岡市清水区洪川	下	70	50	○	50	○
8	静岡市清水区横砂	上	70	60	○	51	○
9	静岡市清水区由比阿僧	下	70	44	○	40	○
10	焼津市大栄町	下	70	65	○	57	○
11	焼津市柳新屋	下	70	63	○	56	○
12	掛川市長谷	下	70	51	○	52	○
13	磐田市東貝塚	上	70	58	○	43	○
14	磐田市西貝塚	上	70	52	○	45	○
15	浜松市南区鶴見町	下	70	57	○	—	—
16	浜松市西区舞阪町	上	70	56	○	—	—
17	湖西市新居町	上	70	58	○	54	○

(注) 指針値及び評価値は、列車ごとの最大振動レベルの平均値 (L_{Smax} 、単位デシベル(dB)) である。